

# シーン I - 3 みやぎ地球温暖化対策地域推進事業

## 事業目的

地球温暖化の原因とされる二酸化炭素の排出割合は、民生部門において増加傾向にあるため、地球温暖化の現状認識や家庭における省エネ行動のきっかけづくりとなるよう、普及啓発活動を行い、低炭素型ライフスタイルの定着を図ります。

## 事業効果

CO2削減効果	59t-CO2
その他 (うちエコ診断件数)	300件

## 事業内容

### (1) うちエコ診断事業

家庭のライフスタイルにあわせた無理のない省CO2・省エネ対策を提案する「うちエコ診断」の実施や診断の担い手となる「うちエコ診断士」の養成を行います。

### (2) 連携普及啓発事業

県内プロスポーツ球団と連携し、地球温暖化の現状の周知やエコグッズ作成を通して省エネ活動に繋がるきっかけづくりを行います。

【平成27年度事業費】 5,969千円

【平成27年度事業量】 (1) ①うちエコ診断士養成 約30名 ②うちエコ診断 約300件 (2) 連携普及啓発 イベント2回(夏, 冬)

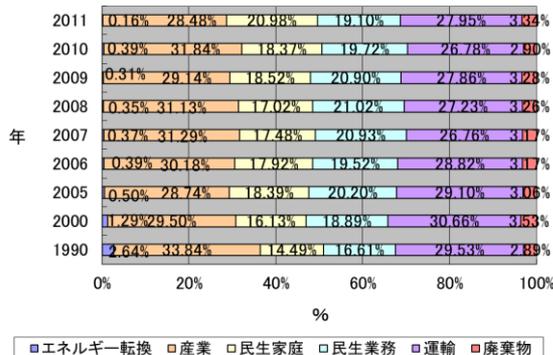
【実施主体】 宮城県

## 現状

地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出量は、産業部門では減少傾向ですが、民生部門(家庭, 事業所)では増加傾向にあります。



宮城県の部門毎CO2排出割合の推移



## 税導入後のイメージ

身近な家庭生活での改善が、地球温暖化防止に必要であることを認識し、できることから省CO2・省エネ活動に取り組むことにより、低炭素型ライフスタイルが広がります。

